

由宇中の学習だより

～やる気・内容・継続～

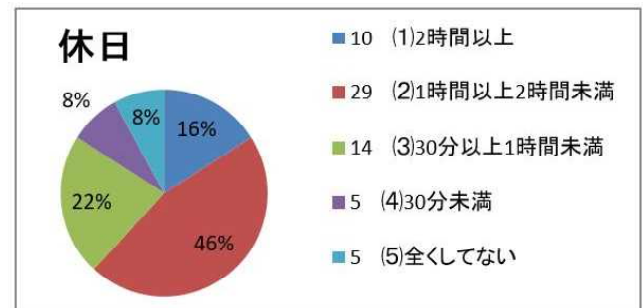
由宇中 研修部
R.1 12.20 ⑪

「家庭学習時間」と「メディアの視聴時間」の関係を考える

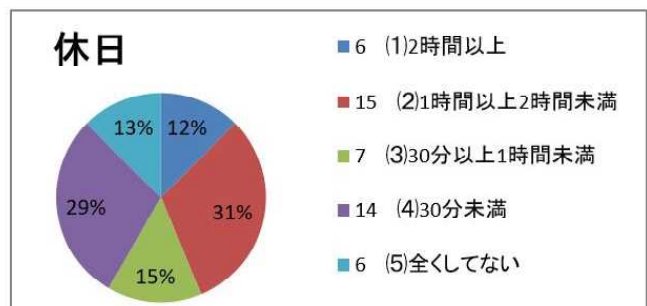
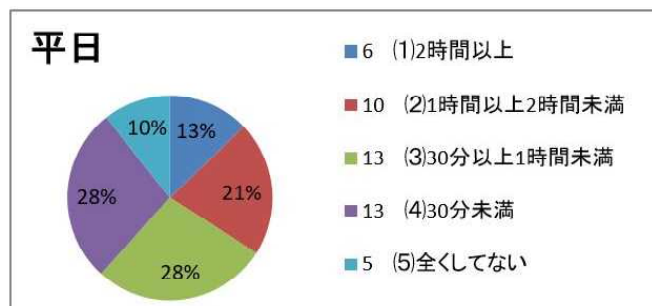
4月に行われた全国学力・学習状況調査の質問紙における家庭学習の時間（3年生）が対全国・山口県に比べてかなり低い状況が見てとれました。そこで、10月に学習委員会が1，2年生も含めて、「学習時間」、「メディアで遊ぶ時間」についてアンケートを採りました。その調査結果を掲載します。

【家庭での学習時間】

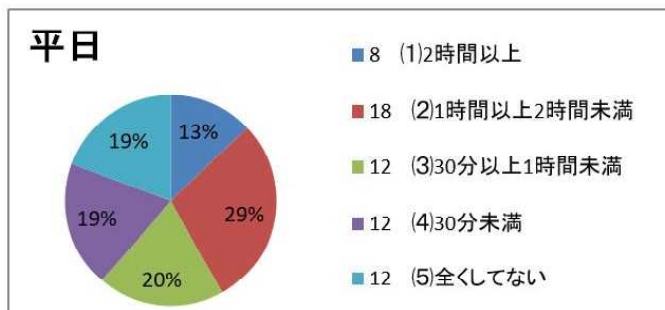
1年



2年



3年



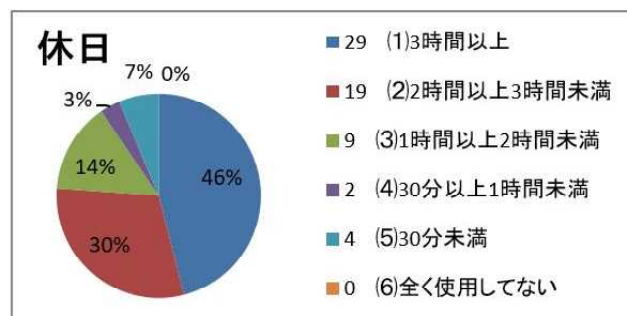
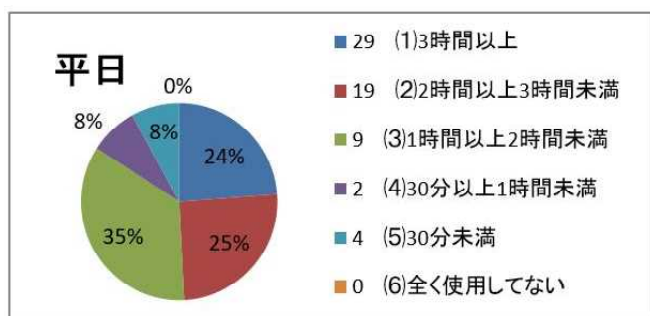
平日・休日ともに1年生がもっとも家庭学習に時間をかけていることが分かりました。上級生である2年生、入試を控えている3年生の学習時間が1年生よりも少ないことは憂慮すべき状況です。また、「家庭学習を全くしていない」と答えている生徒も同様に多いことが見てとれます。

休日での家庭学習「1時間未満」の生徒が半数近くいます。2年生は半数を超えています。

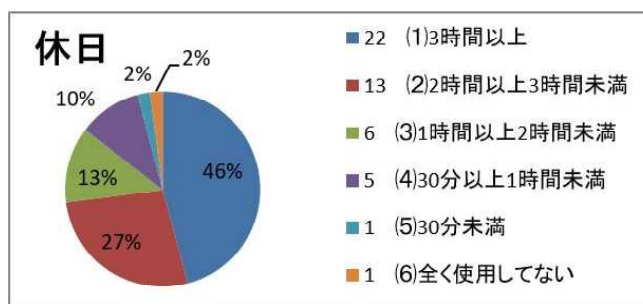
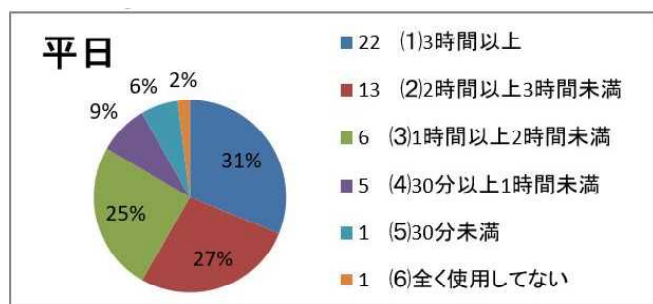
さて、次のデータをご覧ください。

【スマホ、P C、テレビの視聴時間】

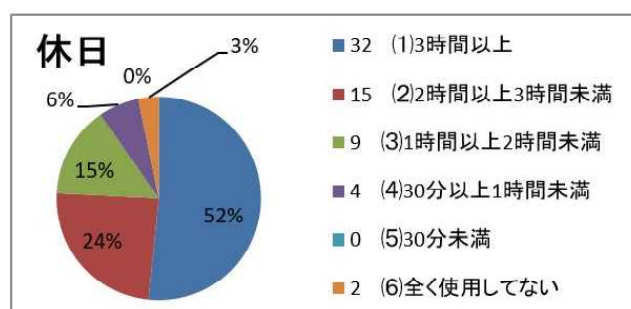
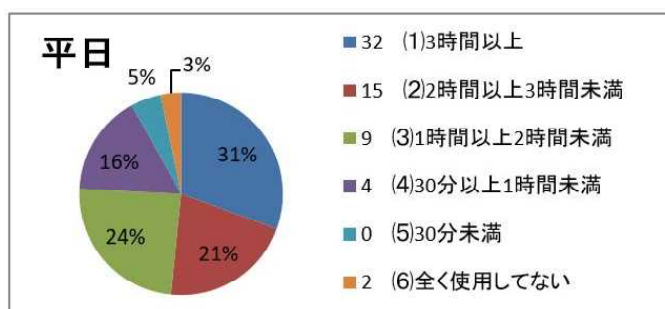
1 年



2 年



3 年



学年が上がるごとに、家庭学習の時間が減り、メディアで遊んでいる時間が増えるという結果になっています。学習日より9号でお知らせしたように、4月の全国学力・学習状況調査（3年生）と山口県確認問題（1，2年生）の本校の結果は、学年が上がるごとに正答率が低くなって、対全国、対山口県との差が広がっています。

その原因は、このグラフにも表れているように家庭学習の時間の少なさにもあると考えられます。これは本校の大きな課題の一つだと思います。

授業では毎日新しいことを学習していきます。ただ、学習したことを日々「定着」させていくことは容易なことではありません。学習者が、自分の習熟度を判断して、家庭で時間をかけて学習するしかないのです。この学習だよりの表題にもある、「やる気」をもって、自分で「学習内容」を考え、「継続」していくことが唯一の方法です。

【家庭学習のポイント】

- ・家庭学習を始める時刻を家族で決める。
- ・数学と英語は毎日必ず学習する。
- ・スマホやゲーム機を学習する場所に持ち込まない。